

令和元年度第2回長門医療圏地域医療構想調整会議 議事概要  
(第2回長門地域保健医療対策協議会)

【日時】 令和2年1月30日(木) 16:30 ~ 17:30

【場所】 長門健康福祉センター 2階会議室

【出席者】 出席者名簿のとおり

- 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証や重点支援区域の選定について、説明を行った。
- 第2回病床機能等医療のあり方検討部会協議結果の報告を行った。
- 山口県医師確保計画(素案)及び山口県外来医療計画(素案)について説明を行った。

【議事内容】

1 地域医療構想の実現に向けた国の動向について

県医療政策課から、国の通知等に基づき、「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」及び「重点支援区域の申請について」の説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 国による病床ダウンサイジング支援の要件として、稼働病棟より病床を削減した病院等とあるが、具体的にはどのようなものか。

⇒ 詳細については、厚生労働省において検討中であるが、稼働していない病床は対象外になると聞いている。

2 地域医療構想の達成に向けた医療機関の概要について

県医療政策課から、各医療機関2025プラン概要について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

### 3 山口県医師確保計画（素案）について

県医療政策課から、山口県医師確保計画（素案）について説明を行った。

（主な意見・質問等）

- 計画に記載された長門医療圏の2023年目標医師数72人に対し、2016年医師実人員は62人となっており、医師が不足しているということか。  
⇒ 当圏域は医師少数区域であり、医師を増やすことを基本に2023年目標医師数を算出している。
- 当圏域は高齢医師が多く、当直体制維持の面からも若い医師を増やす必要があると考える。

### 4 山口県外来医療計画（素案）について

県医療政策課から、山口県外来医療計画（素案）について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等なし